



石巻広域クラブ通信

<No.42>

THE Y'S MEN'S CLUBS OF GREATER ISHINOMAKI
CHARTERED MAY28, 2016

YMCA-ISHINOMAKI Center
1-5-11, Tachimachi, Ishinomaki,
986-0824, Japan

〒986-0854 石巻市大街道北 2-12-3
石巻栄光教会事務棟 YMCA 石巻センター内
電話 090-3120-8484(石川) 090-2365-7940 (清水)

2020年03月号

E-mail: gishinomaki@gmail.com

E-mail: kochan-send.2@plum.plala.or.jp

== 2019-2020年度 主題 ==

クラブ会長 石川光晴「みんなの力を一つに、共に前へ」
北東部部長 鈴木伊知郎(宇都宮東)「～われら北東部、世界のワイズメンと共に前へ進もう～」
東日本区理事 山田敏明(十勝)「勇気ある変革、愛ある行動！」
アジア太平洋地域会長 田中博之(東京多摩みなみ)「Action」「アクション」
国際会長 Jennifer Jones(オーストラリア)「よりよい明日のために今日を築く」

<今月の聖句>

「人間の心は自分の道を計画する。主が一步一步備えてくださる」
(箴言1月6:9)

<月間テーマ>: BF・メネット(ブラザーフッド基金)

2020年3月例会プログラム

日時 3月26日(木) 18:30~20:00

場所 石巻栄光教会事務棟2階

<新型コロナ感染防止のため手の消毒、マスクの着用にご協力をお願いいたします>

1. 開会点鐘 会長 石川光晴
2. ワイズソング 一同
3. ゲスト・ビジター紹介 司会
4. 会長あいさつ 会長 石川光晴
5. 聖句朗読・食前感謝 関川祐一郎
6. 食事と懇談
7. 特別プログラム
 - (1) 新型コロナウイルス感染防止への現状と対応
会員、石巻市、仙台YMCA、東日本区、その他
 - (2) 今後のクラブCS活動について
8. 諸連絡とアピール YMCA他 各担当
9. ハッピーバースデー
青木満里恵さん 3/2、阿部春一さん 3/8、平井孝次郎さん 3/10、阿部かよ子さん 3/20、木村麻呼さん 3/30
10. ニコニコ 日野会計
11. 閉会点鐘とあいさつ 次期会長 大林健太郎

東日本大震災から9年、いま！

次期会長 大林 健太郎

9年前のあの日、障がいを抱える二男と日和山から津波の襲来を見ることになった。雪が舞う寒さが厳しい午後の3時40分頃太平洋側から南浜地区全域を覆うように津波が襲いかかる様は圧倒的であり言葉を喪失させた。住宅や工場が呑み込まれていく。市立病院はどうなっているのだろうか。胸の中がざわめく。津波が家屋を押しつぶすバリバリ・バキバキの音が聞こえる中、無力感にさいなまれ、喪失感が心に去来し、自然の驚異に支配されていった。余震が強まり、その日の夜は防災放送の呼びかけに応じて、門脇中学校の校舎に避難して一晩を過ごした。余震の揺れ、強さ、



地響きはどれをとっても今までに経験のないものであり、不安がより強く去来した。携帯で連絡をとってもつながらない妻と長男。4日後妻を探しに日和山地区の避難場所から徒歩で内海橋を経由して渡波地区を目指した。(写真は現在の門脇・長浜地区、次頁につづく)

<2月のデータ> *新型コロナウイルス感染防止のため2月例会は休会になりました

【例会出席率】 在籍 18名 メーキャップ 0名 出席率 0/18 0%
2月例会出席者:メン0名、メネット0名、コメント0名、ゲスト0名
【スマイル】 今月 37,610円、累計 118,970円 ビジター0名
【ファンド】 今月 0円、累計 78,494円 協力会員0名
【BF】 今月 0円、累計 0円 計 0名

会長 石川 光晴
副会長 青木満里恵
書記 清水 弘一
会計 日野 峻
直前会長 木村 純
担当主事 斎藤 勉
監事 石田 信正

●例会:毎月 第4木曜日(18:30~20:30) ●第2例会(役員会)第2木曜日

(前頁よりつづく)

妻は倒壊した実家の家屋に入って両親の葉を探していた。長男の無事も確認された。被災し再建を余儀なくされた私たち家族に言葉が与えられた。

『とことん小さくされた者たちはとこしえの廢墟を建て直し古い荒廢の跡を起こす。』イザヤ書61章4節、再建の途中、吹く風は冷たく厳しい。しかし、前を向いて進みたい。

(一般社団法人シャロームいしのまき理事長)

3. 11から9年、石巻地域のこれから

監事 石田 信正

3月3日の河北新報に、東日本大震災で被災した、岩手・宮城・福島3県42市町村の首長に対して実施した「地域再生について」のアンケート結果が掲載されました。その中の一つに「復興完了の見通し」についての項目があり、石巻は22年度と回答しております。このことは現在我々石巻広域クラブがお世話になっております、YMCA石巻センターの建物が、いよいよ来月から地区再開発事業により、取り壊しが始まる段階に至ったこと、あるいは北上川に架かる国道398号線の架橋工事や、防波堤・道路整備の進捗状況からも頷けます。9年経てばインフラを中心とした復興等は当たり前です。

問題はその成果をいかに今後の地域発展に結び付けていくか、ということです。

私が住む北上川東地域(湊・鹿妻・渡波・牡鹿半島の各浜・女川町等)の急激な人口減少、さらには魚市場を中心とする水産加工団地の苦境などを勘案すると、各種インフラ関連事業も、当初の利用見込みを大幅に下回るのはないかと危惧しております。また夜に仙台からバスで帰ってくると、蛇田地区は明るいのに石巻駅に近づくにしたがい暗くなり、一人歩きが怖く、完全に繁華街の中心が変わったことを痛感させられます。

幸い我がクラブには市議員や知恵者がおられます。10年前に予測できなかったことも検証し、現状に即した新たな発展計画の作成に関わっていただきたいと思います。(↓写真は現在の北上川流域)

話が変わりますが、コロナウイルスでのマスクやトイレットペーパー等の買い溜めがニュースになりました。

3.11当時の絆の精神を思い出して頑張りましょう。



2月第一例会報告 (中止)

<月間テーマ> : TOF(タイム・オブ・ファースト)

2020年2月例会プログラム

日時 2月27日(木) 18:30~20:30

場所 YMCA石巻センター

<第一部:お祈りとメッセージ>

司会 斎藤 勉

1. 開会点鐘 会長 石川光晴
2. ワイズソング 一同
3. 今月の聖句・メッセージ・感謝の祈り 関川祐一郎
4. YMCAからのメッセージ
5. 感謝状の贈呈

<第二部:感謝会>

司会 清水弘一

1. あいさつ 会長 石川光晴
2. ゲスト・ビジター紹介
3. 乾杯
4. 食事と懇談
5. YMCAピンクシャツデーのアピール
6. 諸連絡とアピール
7. ハッピーバースデー

日野峻さん 2/15 山田和佳子さん 2/28

8. ニコニコ

「TOF(タイム・オブ・ファースト)への献金」

11. 閉会点鐘とあいさつ 次期会長 大林健太郎

例会会場のYMCA石巻センターは、2011年東日本大震災発生直後より東京YMCAが所管するボランティア石巻支援センターの活動拠点として、初代石巻広域クラブ平井会長のご厚意で開設された。

全国から多くのボランティアを受け入れさまざまな支援活動を展開してきた。2016年4月からは仙台YMCAが引継ぎ、5月には石巻広域クラブがチャーターした。震災から9年、この地区が市街地再開発事業の区域に入り、この場所での最後の例会を迎えることになった。YMCAや地域の人、ワイズの関係者と共に2月例会を行う予定で準備してきたが、新型コロナウイルス感染予防のためやむなく中止となった。

初めての試みとして、石川会長の点鐘を合図にRINEでの会議参加を呼びかけた。(写真↓)

既読者17名、指定の20時30分までRINEへの参加者も5名ありました。これからはいろんな試みをやってみてほしいと思います。



3月拡大役員会報告

日時 2020年3月11日(水) 12:00～13:30
場所 (株)いしかわ珈琲工房
出席者 青木満里恵、大林健太郎、石川光晴、清水弘一
日野峻、ビジター：川上直哉(仙台青葉城)
ゲスト：大野勉(神戸ポート)

1. 開会点鐘 クラブ会長 石川光晴
2. ワイズソング 一同
3. 会長あいさつ
4. 軽食
5. 諸報告

(1) YMCA ホテル学校テーブルマナーについて

日時 2020年2月15日(土) 11:30～
場所 YMCA 立町会館4階
出席者 日野、清水

(2) 2020年2月第一例会の開催報告(中止)

日時 2020年2月27日(木) 18:30～20:30
場所 YMCA 石巻センター
出席者 新型コロナウイルス拡散防止のため中止
その他 略称：石巻広域クラブ「RINE」への参加を呼びかけた

(3) YMCA ストレッチヨガ(パート19) **開催の中止**

日時 2020年3月5日(木) 10:00～12:00
場所 市営新蛇田第一集会所

(4) 東日本区次期クラブ会長・部役員研修会の開催について **(中止)**

日時 2020年3月7日(土)～8日(日)
場所 YMCA 東山荘(御殿場)
出席者 大林次期会長

(5) 西日本区・神戸ポートクラブとのDBC締結の事前訪問について **(延期)**

日時 2020年3月12日(木)～13日(金)
事由 新型コロナウイルス拡散防止のため神戸訪問を延期した。

(6) 仙台YMCA各種**中止・延期**のプログラム

- ① 3月5日(土) 長町保育園献堂式
- ② 3月6日(日) 東日本大震災被災者追悼礼拝
- ③ 〃 ボランティアリーダー感謝会

拡大役員会は14時頃から3.11・9年の追悼行事が行われるため、正午から石川会長の珈琲工房で行われた。前日より神戸ポートクラブの大野ワイズが被災地追悼に合わせて来石、役員会にも出席され、4月25日に予定されている石巻と神戸を繋ぐチャリティコンサートやDBC締結の協議に加わっていただいた。仙台青葉城クラブの川上ワイズとはスカイプで会場をつなぎ協議を行った。(右上写真↓)



たまたま、2017年「帰ってきた小船プロジェクト」で石川会長とご縁のできたハワイ島珈琲栽培農園代表のジョンさんが娘さんを連れて石川会長のお店を訪問中、私たちと一緒に昼食を取りながら、楽しい交流の時を持つ事ができました。(写真↓前列中央がジョンさん)



6. 協議事項

(1) YMCA 石巻立町センターの移転作業について

日時 2020年3月20日(祝・金) 21日(土)
9:30～16:00

場所 立町センター／石巻栄光教会事務棟

参加者 YMCA スタッフ、仙台青葉城クラブメンバー、石巻広域クラブメンバー

その他 別紙備品在庫調書参照

(2) 3月第一例会の開催について

日時 2020年3月26日(木) 18:30～20:30
場所 石巻栄光教会事務棟2階

その他 ① 新型コロナウイルスの感染状況をにらみ、開催の可否を1週間前に判断したい

② プログラムの内容

- ・今後のクラブ活動計画(CS事業など)について
- ③ 事務所の整理など

(3) 神戸ポートクラブとのDBCスケジュール

- ・石巻からの訪問月 2020年9月
- ・神戸からの訪問月 2021年3月
- ・締結式予定 2021年6月(東日本区大会)

(4) 東京たんぽぽYサービスクラブ歌の広場開催とクラブ例会への参加について

日時 2020年4月23日(木) 歌の広場 14時～16時 例会 18:30～20:30

場所 長寿の郷広瀬／石巻栄光教会

(5) 石巻と神戸を繋ぐジョイントコンサートの開催(第2回)について

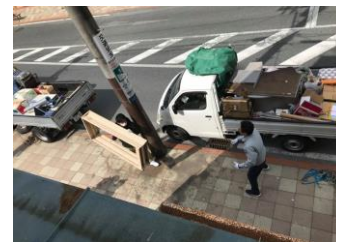
日時 2020年4月25日(土) 13時～16時30分
場所 石巻栄光教会／神戸聖愛教会

会 長 通 信

▼3月20日(祝・金)に行われた石巻センターの引っ越し作業が無事終了しました。仙台YMCAより5人、仙台青葉城より7人、石巻より6人(大林さんのスタッフ2人含む)仙台青葉城クラブ佐竹さんの子どもさん2人、計20名のお手伝いがありました。おかげさまで2日間の予定が1日で終了することができました。移転先の石巻栄光教会事務所には、ほとんどが段ボールのまま運びましたので、3月26日(木)の例会日に整理したいと思いますので、定刻開始は18時30分ですが、早目に来ていただける方はお手伝いをお願いします。(写真は片付けが一段落し昼食弁当をいただいているところ↓)



なお、仙台青葉城クラブの涌澤・井上両ワイズにはそれぞれプラットフォームを持ち込み、最後には廃棄物の処分まで行っていただきました。



＜大会スケジュール概要＞

6月5日(金)

記念ゴルフコンペ(帯広国際カントリークラブ)
東日本区役員会
前夜祭(十勝農園)

6月6日(土)

開会式((ホテル日航ノースランド帯広)
東日本区大会 ↓
西村淳氏 記念講演 ↓
晩餐会 ↓
フェローシップアワ ↓

6月7日(日)

日曜礼拝
エクスカーション

(8) 今後のクラブスケジュールについて
(2020年3月～5月)

行 事 名	月 日	場 所
石巻センター引越し作業	3月20・21日	YMCA 石巻センター
クラブ 3月第一例会	3月26日(木)	石巻栄光教会事務所棟
〃 4月拡大役員会	4月09日(木)	〃
東京たんぼぼク歌の広場	4月23日(木)	長寿の郷広瀬
〃 4月第一例会	〃	石巻栄光教会事務所棟
石巻～神戸を繋ぐチャリ ティーコンサート	4月25日(土)	石巻栄光教会 神戸聖愛教会
クラブ 5月拡大役員会	5月14日(木)	石巻栄光教会事務所棟
〃 5月第一例会	5月28日(木)	〃

(9) その他の連絡とお願い

- ①クラブ通信3月号の原稿提出について
- ②年賀はがき3等当選切手シートの協力をお願い

7. 閉会点鐘 クラブ会長 石川光晴

会 員 だ よ り

3月7日、鮎川の阿部安子さんの自宅に春一さんの誕生祝い兼ねて伺いました。とてもお元気で週2回石巻市内の病院にリハビリテーションに通院されているそうです。(清水)



石巻広域ワイズメンズクラブ

—4月第一例会のご案内—

日 時：2020年4月23日(木) 18:30～20:30
場 所：石巻市大街道北2-12-3 石巻栄光教会
プログラム：①東京たんぼぼクラブとの交流 ②石巻と神戸をつなぐチャリティーコンサートの準備 ③クラブ4周年記念の件 ④次年度のクラブ方針など

3. 11から、9年へのメッセージ

仙 台 Y M C A

会 長 菅野 健
議 長 清水 弘一
総 主 事 村井 伸夫

仙台YMCAと 共にいてくださるみなさまへ

主の御名を讃美いたします。

東日本大震災から9年の月日が流れました。2011年3月11日、その日に起きた経験のない大災害による悲しみと困難は、津波被災地、福島第一原発事故被災地のみならず、日本全国そして日本に思いを寄せる世界中の人々に、いつも通りの生活がいかに自分にとって大事で幸せなことだったのかを知らせてくれました。2011年秋頃、南三陸町志津川の被災した総合防災庁舎跡近くに、「昔のままの未来にむかって」と、泥で汚れ傷んだベニア板に黒ペンキで書かれた被災者からのメッセージを目にしたことを、今でも忘れることが出来ません。家族や友人を失い、思い出のつまった家も失い、楽しかった昔の思い出も失い、明日への希望も失った被災者にとって、何よりも望んだことは、新しく生まれ変わる故郷の姿ではなく、大震災の前に普通に暮らしていた「昔」のままの生活だったのでしょ。

あらためて9年間を思い返せば、仙台YMCAと仙台4ワイズメンズクラブは、全国のYMCAや全国のワイズメンズクラブ、そしてボランティアと共に、小さく弱いながらも、被災者との繋がりを続けてくることが出来ました。そして、困難の中にある被災者と繋がり続ける努力によって、私たちは現実を学び、経験を積み重ね、神様によってこの地に生かされてきたことを覚えます。

東日本大震災から10年目のスタートになる2020年3月11日に、仙台YMCA常議員である日本基督教団石巻栄光教会川上直哉牧師からのメッセージをみなさまにお届けいたします。誰よりの被災地に足繫く通い、多くの被災者の話に耳を傾け、心の訴えを受け止めてきた川上牧師のメッセージに目を止めていただければ幸いです。

残念ながら、予定されていた「仙台YMCA 東日本大震災被災者追悼礼拝」は、新型コロナウイルス感染防止のために、開催を中止させていただきました。しかしながら、みなさまそれぞれが、その場で、3月11日を思い、祈りを合わせる事が出来れば幸いです。私たちは、これかも、困難にある方と共にいる仙台YMCAであり続けたいと存じます。(2020年3月11日、写真は南三陸町震災復興記念公園➡)



10年目の被災地に向かって

日本基督教団石巻栄光教会 川上直哉

マタイによる福音書 11章 28～30節

すべて重荷を負うて苦労している者は、わたしのもとにきなさい。あなたがたを休ませてあげよう。わたしは柔和で心のへりくだった者であるから、わたしのくびきを負うて、わたしに学びなさい。そうすれば、あなたがたの魂に休みが与えられるであろう。わたしのくびきは負いやすく、わたしの荷は軽いからである。

東松島市東名に「ラーメン楓」というお店があります。そこは、震災直後から展開しているキリスト教の支援センターです。主に子どもたちへの支援を、津波で完全に破壊された場所で手厚く行っていることで定評のある、とても大切な私たちの仲間の拠点です(ぜひ、インターネットで検索して、訪ねてください。ラーメンも、ものすごくおいしいです)。その支援活動を伝える通信を頂きました。2011年に小学生だったお一人お一人が、今、どんなに大きくなっているか、写真を並べて、通信は伝えてくれていました。

この10年は、私たちが成長させたと思います。子どもたちだけではありません。私たち皆、本当に、鍛えられ、しなやかに強くなったと思います。「支援」とは何か、「行政・国家」とは何か。そして「人情」とは何か、「連帯・協働」とは何か。私たちは、本当に多くの事を、現場から学びました。

「仙台YMCAの使命」の最初の言葉を思い出します。「主イエス・キリストによって示された愛と奉仕の生き方に学びつつ」とあります。被災地で、そして被災後の日常の中で、私たちは、その「学び」を積み重ねたと思います。西欧に「強イラレタ恵ミ」という諺があります。まさにそうしたものを、私たちはそれぞれ、神様から頂いたように思うのです。

ドイツに「ヘンフルート兄弟団」という古い教団があります。そこは数百年前から、「くじびき」で一年間365日の毎日の聖書の箇所を取り出し、「ローズンゲン」という小冊子にして世界中に示しています。冒頭に掲げた聖書の言葉は、2020年3月11日の聖書の言葉とされていました。それは、イエスの言葉でした。今・ここ、「10年目」を迎えたこの東北で、この言葉が3月11日に読まれる不思議を思います。

打ち捨てられ、あるいは置いて行かれ、そして世間の流れに弾き飛ばされた人々を、イエスは間近に見て「腸(はらわた)が千切れる」ような思いに駆られました。そしてその人々の中に飛び込み、その人々の痛みを共に担い、そして、そのために世間に嫌われ、呪われて、殺された。それがイエスの「十字架物語」です。毎年、3月11日の頃、教会の暦では「レント(春)」と呼ばれる時を過ごします。それは、この十字架の物語を、全世

界の教会と一緒に味わい確かめ直す時となります。

私たちは、あの日以来、「腸が千切れるような」思いに駆られて、自分たちの力不足を顧みずに、現場に立ち続けました。ある人は疲れ、後方に退きました。そして、その跡を継ぐ人が現れました。そうして私たちは一つになり、一つの事を学んだ。それは、振り返って見れば、確かに「負いやすく」そして「魂に休みを与える」出来事だったと思います。現場に立ったあの時、あんなに巨大な事柄と思われたものが、今ではあんなに小さく見える。

今、新しい感染症が駆り立て、私たちは不安に悩まされています。でも、私たちには「この被災地」で学んだことがたくさんある。それを今、活かしましょう。どうしたら、この不安の中でも幸せに立ちおおせるのか。私たちはきっと、十分、その答えを知っているはずなのです。今、10年目の被災地に向かう私たちは、それを掘り起こし、持ち寄って、分かち合いましょう。YMCAの精神は、そのとききっと、また新しい輝きを放つものと思うのです。(2020年3月11日)

東日本区理事通信第9号抜粋

<2020年3月1日発行>

■ ホップ、ステップ、ジャンプ !!

理事
メッセージ

東日本区理事 山田 敏明 (十勝)



東日本区の皆様、こんにちは。新型コロナウイルスの関係で感染が広がる中、時々刻々と状況も変わり、例会や役員会等の開催については判断も難しい事とは思っています。北海道は、「緊急事態宣言」を発表しました。一刻も早く事態が収

拾されるためにも、国民として不要不急の外出を控え、規則正しい生活するなどし、免疫力を高める自助努力が必要になっています。正しい情報を入手して、医療・行政機関が十分に機能できるように協力しながら、体調を崩して苦しむ人々が回復することを心から祈りたいと思います。

私たちワイズメンは、常に高い志を持つ者の集まりです。私たちのモットーである「強い義務感を持つ。義務はすべての権利に伴う」を再認識して、この難局を皆さんで乗り切りましょう。

残念ながら、3月の次期会長・部役員研修会は、中止とさせていただきますが、この機会に、「ワイズ

必携」や、「ワイズ読本」などを熟読して、来年度に備えていただきたいと思います。

今月の強調月間は、BFとメネットです。

BFは、BF代表や国際役員の方式旅行の費用を賄うための国際協会の基金です。戦後、たくさんの日本のワイズメンが、この基金で海外に赴き、貴重な体験をし、日本のワイズメン活動の発展に寄与したとお聞きしています。是非、今後ともこの基金に賛同し、ワイズダムの将来の為にも、積極的に関わっていききたいと思います。

メネット活動は、ワイズとの両輪です。時代も変わり、ワイズウィメンも増え、活動内容も変わってきましたが、メンでできない心温まる活動をこれからもお願いしたいと思います。

この度の国際投票で、西日本区の大野勉ワイズ(神戸ポートクラブ)が、国際議員に当選されました。任期は2020.7からの2年間で、第29回アジア太平洋地域大会時の会長でもあります。大野ワイズのバイタリティー溢れる行動力に期待します。

新型コロナウイルスの関係は、不安な事が多いですが、色々な想像力も働かせて、なすべきことを考えていきたいと思います。



仙台YMCAニュース

担当主事 斎藤 勉

(1) 新型コロナウイルス感染対応について

仙台YMCAでは新型コロナウイルス感染拡大予防のためにステージ1から3までの対応を定めて実施しております。主な行事で中止や延期になったものは次の通りです。

- ① 2月23日～3月5日「タイ農村ワークキャンプ」中止
- ② 3月7日「長町保育園献堂式」延期
- ③ 3月8日「東日本大震災被災者追悼礼拝」中止
- ④ 3月8日「ボランティアリーダー感謝会」中止
- ⑤ 春休み各種プログラム 3月いっぱい中止

(2) 仙台YMCA入職式

3月27日(金)仙台YMCAにて、2020年度入職式が行われます。時間は10:00からとなっておりますのでよろしくお願いたします。

新たな仲間が加わります。今後とも重ねてよろしくお願いたします。



仙台青葉城クラブ
古屋博規ワイズより
素晴らしい写真を
提供していただきました。